



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

緑豊かな町並みを

発行
志津南地区自治連合会
事務局：志津南公民館
Tel 563-6206

美しい町並みの保全を！

全員の英知と行動で



緑豊かなこの町並み保全を

右肩上がりの高度成長経済時代に突入した昭和40代の半ば、国（自治省）はコミュニティ（近隣社会）対策要綱を制定しました。その中に「都市的コミュニティにおいて、快適で安全な生活環境を作るために積極的に都市の改造を推進し（中略）個々のコ

ミュニティの独自性が保護されるようなまとまりのある物的環境を整備するとともに、この物的環境を場として、かつ整備を通じて、住民の自主的な自治組織が形成され、各種コミュニティを展開されるよう」提言しました。 私たちの町並みは、この要綱の目標を先取りした文化公

園都市構想のもと、五千戸のインフラ（生活基盤）を完備した開発が行われ、入居以来20年が経過しました。空気や水がタダであることが当たり前であるかのように、この快適な生活環境も当然のこととして、私たちはなんら維持する積極的な努力も行わずにきました。

その結果、先進的な住宅地を形成している各種協定も形骸化し、自治組織の構築も成熟しないまま今日を迎え、豊かな居住環境保持のための緑化協定の改定もありませんでした。これら各種協定は住民の自発的な意思に基づく協定が大半であり、住民の合意により管理運営されるものです。行政にはこのコミュニティ施策を積極的に推進するために関与しサポートする責務があります。これら協定は、あくまでも住民の皆さんが連帯して居住環境を保全するために、どう考え、どう意見を集約し、どう行動に移すかによって所期の目的が達成されるかどうかだと思えます。 そのためには検討委員会を設け①豊かな生活環境を保持するため、その時代に合った

最善の協定は何なのかを時間を掛けて研究し、多数の住民が共有できる価値観で合意できる協定案を提示する②検討委員は地権者等の中から意欲のある方の立候補（ない場合は推薦）を募り権利者の同意（2/3以上）を得た真の代表者を委員の主体とする③委員を選んだ皆さんは検討委員が活動しやすいようサポートしていく態勢をつくる④地域住民の中から、協定に関する

ゴミのポイ捨て禁止！

若草4丁目が啓発活動



調整池フェンスに啓発看板

を実施、ポイ捨ての多い場所に啓発看板を設置、定期的観察を実施していますが、ポイ捨て禁止看板は少しづつ効果を発揮しています。

また、シーズンごとにポイ捨てゴミの実態写真をパネル掲示し、不法投棄の防止啓発に取り組んでいきたいと思えます。

若草四丁目周辺の中央公園草むらやテニスコート周辺に、菓子袋や空き缶、ペットボトル、タバコの吸殻などのポイ捨てが多く見られたため、町内会は5月から散在性のゴミや不法投棄の防止啓発活動を行っています。

取り組みは、福利環境担当が定期的な巡回と、ゴミ拾い

専門的知識をもっている方の自主積極的な協力を得る⑤行政の仲立ちで立命館大学のアカデミック機能を活用していく、などの提言を骨子とした検討委員会を早急に立ち上げるべきではないでしょうか。 建設的なご意見をいただき、広く議論を深めていただきます。 (自治連会長 向出 信二)

が必要で、ご協力をお願いします。 (若草四丁目福利環境部長 林 泰久)

子どもたちが公民館で寝泊りし、学校に通う「通学合宿」体験学習が、志津南地区の小学生の小学生を対象に、11月16日から19日まで3泊4日の日程で実施されました。

定員20人の募集に、前日、修学旅行から帰宅したばかりの6年生も含め、18人の児童が参加しました。

初日は、午後からの防災学習、引き続き夕刻から開校式を行い、地域協働合校の松本代表から励ましの言葉を受けたあと、オリエンテーションが行われました。続いて公民館会議室で、4、5人のグループ単位で、避難用テントの組み立て競争を行いました。5分余りで終えるグループもあり周困から驚きの声が上がりました。

楽しかった通学合宿

3泊4日・公民館で寝袋宿泊体験
＝志津南仲間の家＝

は、夜食のおにぎりで腹ごしらえ、一人ひとりが寝袋に入りました。時間が過ぎても疲れた様子もなく、遅くまで小声の話し声が聞こえていました。この体験学習には、立命館大学の4人の学生さんが応援に、子ども達と寝食をともにしてお世話していただきました。



元気に公民館から学校へ

二日目は、大衆浴場「極楽湯」で裸の付き合ひ。多彩なメニューから選んだ夕食。往復バス利用で、帰館後約一時間のレクレーションを楽しみました。さすがに疲れが出たのか、全員すぐに寝袋に入りぐっすり。

三日目は、夕食の準備、健康推進員さんや「ボランティア

ア泉」の方のご指導を得て、先生方も交え、子ども達と一緒に「カツカレー」を作りました。

午後7時からは夜道をテクテクと立命館大学プリズムハウスまで歩き星座観察。サークルの学生さんいろいろな教えていただきながら2班に分かれて手作りのプラネタリウム見学や火星大接近のプレゼンテーション。さらに、屋外での星の観察ではそれまで曇り気味の夜空も晴れ渡り、天体望遠鏡で「環を被った土星」が観察でき、全員が「はじめ見た」と感激していました。最終日は、お世話になった皆さんとともに、お菓子をいただきながら感謝の集い。アツという間に過ぎた3泊4日の体験学習でした。助け合い、支え合う協働の大切さを体験し、来年も参加しよう

と元気に帰宅しました。

無事故で終えた体験学習。スタッフのみなさんは、子ども達の健全育成の一助にと、疲れも見せず、頑張っていたいただきました。お世話くださった地域のボランティアのみなさん、ありがとうございます
(事務局)

地域で防災訓練

グラドン号で震度体験

員から、火災の原因や万一の最初に西消防署

られました。

消防自動車と防災指導車グラドン号を使って子どもを対象とした防災学習が、11月16日、午後1時30分から志津南公民館駐車場で行われ、地域協働合校を中心に子ども会や民生委員、健康推進員ら約60人が参加しました。

このあと、参加者全員が若草中央公園で、避難用テントの組み立て方を習い、子ども会が準備してくださった「すいとん」をいただきました。なかにはおいしい、とお代わりする子どもたちも見受けられました。

ときに対応、消火活動の手順などを教わり、グラドン号では、地震発生時の避難方法や注意事項などを教ったあと、震度7の揺れを体験しました。



避難用テントの組み立てOK



グラドン号で地震体験・震度7



消火活動の準備作業は



「すいとん」の配給(子ども会)

志津南仲間の家

通学合宿特集



避難用テントの組立て競技(16日)



登校前にみんなそろって



極楽湯で各自が好みの夕食(17日)



阪神大震災の体験を聞く(16日)



今夜は寝袋でおやすみ



楽しくレクリエーション(17日)



みんなで「カツカレー」を作ったよ！(18日)



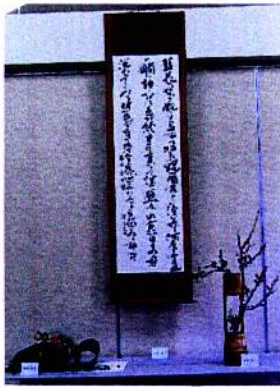
立命館大学で星座観察「土星を見て」みんな感激！(18日)



お世話になりました。楽しい思い出をありがとう(19日最終日)

公民館で文化祭

若草6丁目有志が初の試み



好評の ミニ コンサート



地域単位では初めての試みとなる若草6丁目有志による「ふれあい文化祭」が11月16日志津南公民館で開催されました。

当日は天候にも恵まれ、100人を超える多くの方が来館されました。

有志35人の方々の「手芸」「写真」「陶器」「ガーデニング」「生花」「絵画」「書」など多彩な力作が出品されました。

また来館者が作者と直接お話し出来るのも魅力の一つだったようです。

「これはね、京都の市電がなくなる日の朝に撮ったんですよ」と写真を出展された伊吹民雄さん。

「愛情を持って育てたら、

応えてくれるんです」とガーデニング、寄せ植えを出品された八木愛子さん。

実際の風景の写生ではなく「私はイメージを描くのです」と油絵展の原田一男さん。

いきいきふれあい ミニコンサート

また、ピアノ、バイオリン演奏とソプラノ歌唱のミニコンサートでも披露され、喫茶コーナーでのおいしい「手作

りケーキ」も大好評でした。初めての試みでしたが、楽しい語らいの場となり、おかげさまで今回の狙いである「いきいきふれあい」が実感できる催しとなりました。

多くの方が回答して下さいましたアンケートでも「素晴らしい」「感動した」のご意見が多く、ぜひ来年も、とのコメントが多く寄せられ、大いにかづけられました。

(6丁目広報担当)

チャレンジスポーツデー

グラウンドゴルフ&ソフトボール大会

「チャレンジスポーツデー」の11月23日(日)、志津南地区では、町内対抗のグラウンドゴルフ大会が若草中央公園で、ソフトボール大会が志津南小学校グラウンドで開催されました。

グラウンドゴルフ大会には64人が参加、団体戦では若草6丁目、個人戦では若草7丁目の中井蓮経さんがそれぞれ優勝しました。

ソフトボール大会には9チーム111人が参加、若草8丁目が優勝、敗者復活戦では若草6丁目が優勝しました。

また、試合終了後には、ニュースポーツの「ワンツースhoot」や「ペタシク」など、体育指導員による講習会が開催されました。

参加者のみなさんは楽しいゲームに心地よい汗を流していました。

(体育振興会)



グラウンドゴルフ大会(若草中央公園)



ソフトボール大会(志津南小グラウンド)

近所迷惑も考えて

前号のご意見に関連して、最近聞いた苦情のお話です。犬の糞や無駄吠えも近所迷惑です。家の前に糞を放置されたら不愉快な気持ちになるのは当たり前、鳴き声や匂いがとても気になる人もいますし、また、動物の毛のアレルギーの人です。そうした人たちの立場も

みんなの広場

犬・猫の糞尿



みんなの広場では、犬・猫の糞尿を緑地にごみとしてお持ち帰りをお願いします。

十分に考慮して、周りに迷惑をかけるないようにしてほしいものです。

(Aさん)

公園内を立入り禁止に

秋も深まり、木の葉も落ちるこの季節だけでも、中央公園あたりに糞尿をさせている人は、考えていただきたいと思えます。

私は犬の散歩の際には必ず小さいペットボトルに水と、

糞の始末用に紙と袋をセットに持ち歩いておきます。公園では保育園児ら小さい子どもたちがどんぐり拾いをしている様子を見かけます。良い環境で遊ばせてやりたいです。

期間限定でもよいからこの時期は犬の散歩を他の場所にしていただきたいものです。

(Bさん)

気をつけて行動しよう

わが輩は、マルチーズ「たま」4歳のオスで7人家族。面倒を見てくれるのはおもに当家のお母さんで、散歩、食事、シャンプーなど。

お父さんはたまには散歩に連れてくれるが、休みのときに遊んでもらう一番の遊び友達。

他の子どもたちは、わが輩と同様、親のすねをかじり、

遊び、けんかで体力を鍛えているんだよ。

そんなわが輩にも最近悩みがあるんだ、聞いてくれる。

わが輩の住んでいる若草の公園、家、庭などに「糞尿」が放置され、人さまが迷惑しているそうで、わが輩も肩身が狭い。毎日散歩しないとストレスが溜まるし、その時、ウンチもオシッコもしたいし、ほとんどのご主人は後始末をしてくれているんだけど、難しいなあ。

テレビで一躍スターになった友達もいるけど、わが輩達は人に「癒し」だけを提供しているのではなく、家族の安全、防犯面で才能を発揮し、共働きの多い留守を守っているんだよ。知らない人が来たら声をあげて叫んだり、他の仲間知らせて注意を促すんだよ。だけど本当は寂しいんだ。

家族が全員帰ってくるまで、玄関で一人ひとり出迎え、顔を見るまで安心できない。家族思いのわが輩達、人に迷惑をかけないように行動しようね。

(Cさん)

公民館だよ

1丁講座

クリスマスカードと 年賀状づくり

志津南地区子ども学び舎事業の一環として、12月6日(土)、13日(土)に小学4年生～6年生を対象に、ワードを使った「クリスマスカードと年賀状づくり」の講座を開催します。

カレンダーづくり

2004

地域内の大人を対象にした「カレンダー2004づくり」講座を12月22日(月)10時～16時まで開催します。

定員10名で受講料は無料ですが、テキスト代ほか300円が必要です。

多数ご応募下さい。締め切りは12月10日です。

申し込み多数の場合は抽選とさせていただきます。詳しくは志津南公民館まで。

8時30分～5時15分まで。

わんぱくフラザ南っ子

クリスマスパーティー



わんぱくフラザ南っ子では、12月20日(土)午前10時から、お楽しみがいっぱいの「クリスマスパーティー」を開催します。詳しくは、募集チラシをご覧ください。

多数のご参加をお待ちしております。

ふれあいミュージックソング

2003開催



第3回を迎える恒例の「ふれあいミュージックソング2003」

は12月20日(土)午後1時～4時まで志津南公民館会議室で開催します。

今回は自主教室の皆さん方に、地域の有志も参加されます。ぜひ、楽しいひと時をお過ごしください。

ダンスパーティー

誰でも参加!



第3回「ふれあいクリスマスダンスパーティー」が、12月20日

(土)午後6時～9時まで、志津南公民館会議室で開催されます。

地域の方は誰でも、ご自由に参加できます。楽しいひと時をお過ごしください。

公民館講座「紳士淑女の井戸端会議」

が「夫婦でクッキング」をテーマに11月22日(土)午前10時から公民館調理室で行われました。

講師に地元、若草1丁目の調理師、寺島輝雄さんを招き、調理の秘訣を教えてくださいました。

受講生たちは、寺島さんが大津中央市場から直接仕入れた、大きな平目のさばき方やブリと大根の煮物、天ぷら、吸い物など6品の隠された調理のうら技を教わりました。

夫婦でクッキング!

—紳士淑女の井戸端会議—

若草1丁目の寺島さんが指導



平目の調理方法を教わる受講生と講師の寺島さん(左中央)

華やかな大輪

菊づくり名人が展示



公民館玄関口に大輪

地域の菊づくり名人、若草三丁目の前田知徳さんが、今年も立派な大輪の菊を公民館玄関に飾ってくださいました。

来館される皆さん方は、必ず玄関で足を止め、立派な菊を観賞、感動しながら入館されます。

3年連続して展示して下さった上、朝夕の管理までお世話していただき、地域の方々から好評を得ております。